

# はばたけ 未来へ

— 夢広がる6年間 —



2026 Yaita Higashi Junior High School Guide



中高一貫教育校

栃木県立矢板東高等学校附属中学校

## 本校の沿革

中高一貫教育校の母体校である県立矢板東高等学校の歴史は昭和23年に新学制により、県立矢板農学校が矢板高等学校になったことに始まります。

その後、昭和47年に県立矢板東高等学校として分離・独立し、男女共学の普通科進学校として今日に至っています。

そして、平成24年4月に附属中学校が開校し、中高一貫教育校として、新しい歴史を刻みはじめました。

## 生徒指標

至誠礼讓  
和敬信愛  
進取究明  
自主創造



## 目指す教育の概要

教育目標

高い志を抱き、  
次代を力強く担うリーダーの育成

育成する生徒像

- 深い教養と高い学力を身に付け、進んで自己の道を切り拓く生徒
- 他者を思いやる心深く、意欲的に社会に貢献する生徒
- 心身ともに健やかで、活力にあふれ実践力のある生徒

特色ある教育活動  
矢東教養教育

- 高い知性と広い視野の獲得を目指した教育システム
- 感性と表現力をはぐくむ芸術・読書活動
- 社会性をはぐくむ異年齢集団活動
- 国際的な視野とセンスを培う文化理解教育
- 創造的な自己実現を支援するキャリア教育

## 文武両道

学習と部活動の高いレベルでの  
両立を目指します

### 中学校部活動

#### 運動部

- 野球
- サッカー
- バスケットボール (男子)
- バレーボール (女子)
- ソフトテニス (女子)
- 卓球 (女子)

#### 文化部

- 吹奏楽
- 伝統文化

#### 特設部

- 駅伝
- 合唱

※部活動の種類については、部員数によって見直すことがあります。  
※中学3年後半から高校の部活動への早期参加が可能です。



### 高校部活動・同好会 (令和8年度)

- 陸上競技 ●卓球 ●ダンス ●サッカー ●バレーボール
- バスケットボール ●野球 ●ソフトテニス ●弓道
- 書道 ●合唱 ●吹奏楽 ●演劇 ●美術 ●茶道
- 写真パソコン ●リベラルアーツ同好会 ●英語同好会

## 制服



夏の制服



冬の制服



R8よりブレザーも  
導入予定

## 矢東附中の四季

～令和8年度の主な予定～

4

- 入学式
- スタート合宿(中1)
- 生徒総会

5

- 中間試験
- 面接旬間
- 体育大会(中高合同)

6

- 創立記念式典
- 期末試験
- 職場体験学習(中2)
- 総合体育大会

7

- 合唱コンクール(中高合同)
- 三者面談

8

- 夏期補講
- 矢東祭(中高合同・学習発表)

9

- 新人体育大会
- 面接旬間
- サイエンスキャンプ

10

- 中間試験
- 芸術鑑賞会

11

- イングリッシュキャンプ(中2)
- 修学旅行(中3)
- 球技大会

12

- 期末試験
- 芸術教室(箏・尺八体験)

1

- 百人一首大会(中高合同)
- 矢東教養アカデミア発表会(卒業論文発表会)

2

- 高校生による進路講話
- 学年末試験
- 生徒会役員選挙

3

- 卒業式
- 修業式



基本は授業



少人数での授業



ICTを活用した授業



矢板市役所の方の講話

## 高い知性と幅広い視野の獲得を目指します

- 中高教員の連携による6年間を見通した授業展開
- 英語・数学・国語は授業時数を標準より増加
- セミナー室(特別教室棟)を利用した少人数授業による一人一人の学力の確実な向上
- 主体的・対話的で深い学びによる思考力・判断力・表現力の育成
- ICTを活用した分かりやすい授業の展開
- 大学や矢板市との連携による講話・観察・実験
- フィールドワークを通じた探究的な学習活動



総合的な学習・フィールドワーク



自調自考の成果を発表

矢板東高中高一貫教育校では、生徒自己の道を切り拓き、他者よりよい社会を築き上げることに寄与

# 矢東教

「矢東教養教育」とは、このために教育活動の

## 国際的な視野とセンスを培います

- イングリッシュキャンプ(中2)を通じた英語コミュニケーション能力の育成
- 伝統文化室(特別教室棟)を利用した茶道・華道・陶芸の体験学習
- GTEC(英語4技能検定)の実施

学校と社会をつなぐ



イングリッシュキャンプ(中2)



GTEC



美化プロジェクト(地域へのボランティア)

英語に親しみ英語力を鍛える



ALTとのコミュニケーション学習

日本のよさ再発見



伝統文化教室



仲間との  
絆を深める



スタート合宿(中1)



球技大会



中高生の  
団結と一体感



中高合同の体育大会

## 社会性と リーダーシップを 育成します

- スタート合宿(中1)を通して、仲間と協力し高め合う学校生活をスタート
- 中高合同の学校行事を通じたリーダーシップの育成

感動の共有



合唱コンクール

挑め！矢東  
附中生の壁！



矢東祭催事(中3)

たちに広く深い教養を身に付けさせ、との調和を図りながら、できる人材の育成を目指しています。

# 養教育

展開する様々な特色ある総称です。

芸術にふれる  
体験する



プロの演奏



箏の練習

## 創造的な自己実現を 支援します

- 先端の学問やその道の専門家などから学ぶ校外学習
- 職場体験学習(中2)や、ボランティア活動などへの参加
- 6年間を通じたジェネリックスキルの伸長

\*ジェネリックスキルとは、知識の活用や創造性、生涯を通じて、学び続ける基礎的・汎用的能力のこと。

未来の自分を  
考える

大学での  
講義・実験に学ぶ



サイエンスキャンプ



職場体験学習(中2)

## 感性と表現力を はぐくみます

- 音楽や演劇などの芸術鑑賞会
- 芸術教室での箏・尺八体験
- 学校推薦図書(矢東附中100選)による朝の読書活動

書物に向き合う



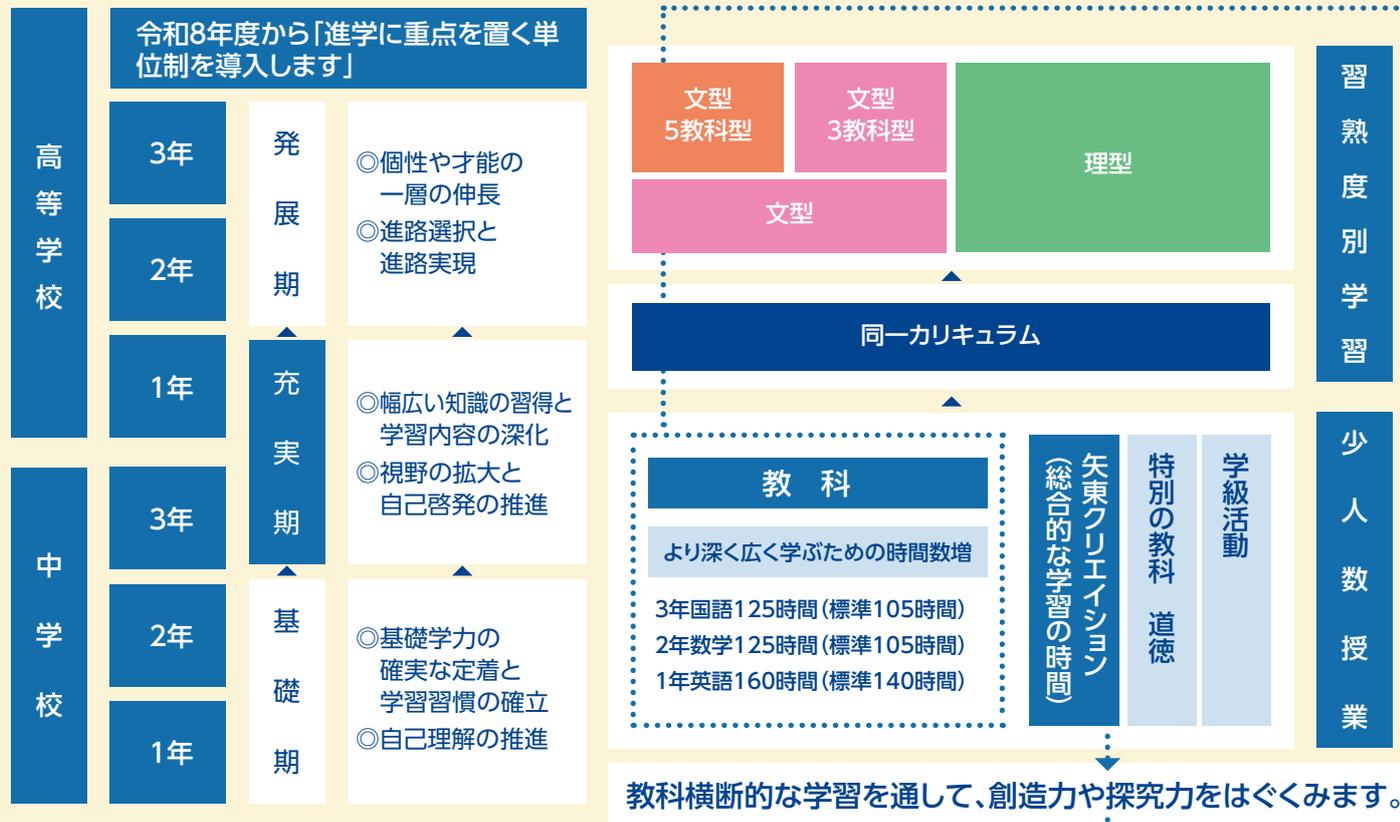
中高合同百人一首大会



矢東百選

# 矢板東高中高一貫教育校の豊か

## 6年間の一貫した教育『授業第一主義』



(1年:総合的な学習発表会)



(2年:総合的な学習発表会)

目標

### 自調自考

自ら調べ 自ら考える

## 附属中卒業生の大学等合格状況 (過年度卒を含む)

	8期生	7期生	6期生	5期生	4期生
国公立大学	27	34	33	29	47
私立大学	114	123	97	104	126
短大・各種専門・その他	4	8	8	3	6

◎主な合格校(過去5年間) \*は医学部医学科の合格者を含む

### ◆国立大学

北見工業大学、北海道大学、北海道教育大学、弘前大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、山形大学\*、福島大学、茨城大学、筑波大学\*、宇都宮大学、群馬大学、埼玉大学、千葉大学、お茶の水女子大学、電気通信大学、東京医科歯科大学、東京学芸大学、東京美術大学、東京工業大学、東京農工大学、新潟大学、富山大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、静岡大学、愛知教育大学、三重大学、京都大学、大阪大学、広島大学、九州大学

# な学びで自分の夢を実現しよう

～計画的・継続的な教育を行います～

## 教科

### ◎6年間を見通した

#### 計画的・継続的な指導

高校の教員も中学生を指導するなど、中高のつながりを意識した教科指導を展開します。

### ◎確実な学力向上を目指し

#### 一人一人を大切に授業

数学・英語の授業は、特別教室棟のセミナー室を利用して、1クラスを2つに分けた少人数授業を展開します。

### ◎ICTを活用した授業

タブレットや電子黒板を活用し、分かりやすい授業、主体的に活動できる授業を展開します。

## 附属中1年生のスクールライフ(例)

時程/曜日	月	火	水	木	金
～ 8:20	生徒登校				
8:20～ 8:35	朝の読書	PC学習	朝の読書	PC学習	朝の読書
8:35～ 8:45	朝の会				
<b>1時限</b> 8:50～ 9:40	理科	保体	美術	英語	理科
<b>2時限</b> 9:50～10:40	英語	国語	英語	数学	英語
<b>3時限</b> 10:50～11:40	国語	理科	技家	社会	社会
<b>4時限</b> 11:50～12:40	社会	英語	技家	保体	数学
12:40～13:25	昼食・昼休み				
<b>5時限</b> 13:25～14:15	音楽	数学	国語	総合	保体
<b>6時限</b> 14:25～15:15	数学	道徳	学活	総合	国語
15:15～15:35	清掃				
15:40～15:50	帰りの会				
15:50～	部活動等				

朝の読書、PC学習でスタート

数学、英語は、少人数授業を展開します

給食はありません

学年	テーマ
1年	<b>地域</b> 矢東附中のある矢板市を発展させよう
2年	<b>職業</b> 未来の自分に近づこう <b>コミュニケーション</b> イングリッシュ・コミュニケーションの輪を広げよう
3年	<b>卒業論文</b> 将来に生きる研究に取り組もう



(3年:卒業論文発表会)

### ◆公立大学

青森公立大学、岩手県立大学、秋田県立大学、福島県立医科大学\*、前橋工科大学、群馬県立女子大学、高崎経済大学、埼玉県立大学、東京都立大学、神奈川県立保健福祉大学、横浜市立大学、新潟県立大学、三条市立大学、金沢美術工芸大学、山梨県立大学、都留文科大学、長野大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、山口県立大学

### ◆私立大学

岩手医科大学\*、東北学院大学、宮城学院女子大学、東北芸術工科大学、常磐大学、流通経済大学、国際医療福祉大学、自治医科大学(看護)、白鷗大学、高崎健康福祉大学、東邦音楽大学、獨協大学、文教大学、神田外語大学、千葉工業大学、青山学院大学、亜細亜大学、桜美林大学、大妻女子大学、学習院大学、北里大学、共立女子大学、慶應義塾大学、工学院大学、國學院大学、国士舘大学、駒澤大学、実践女子大学、芝浦工業大学、順天堂大学、上智大学、昭和女子大学、昭和薬科大学、女子栄養大学、女子美術大学、成蹊大学、成城大学、聖心女子大学、聖路加国際大学、ZEN大学、専修大学、玉川大学、多摩美術大学、中央大学、津田塾大学、帝京大学、東海大学、東京音楽大学、東京家政大学、東京経済大学、東京工科大学、東京国際工科大学、東京女子大学、東京電機大学、東京都市大学、東京農業大学、東京薬科大学、東京理科大学、東邦大学、東洋大学、二松学舎大学、日本大学、日本女子大学、法政大学、武蔵大学、武蔵野大学、明治大学、明治学院大学、立教大学、早稲田大学、神奈川大学、関東学院大学、金沢工業大学、中京大学、藤田医科大学\*、名城大学、同志社大学、立命館大学、龍谷大学、関西大学、近畿大学、他

## 卒業生の声

平成30年度卒業生  
白石 菖乃

私が考える矢板東高等学校附属中学校の魅力は、さまざまな地域から集まった仲間と出会い、幅広い年代の学習者から刺激を受けながら、楽しく学ぶことができることです。

私は中学校入学当初、勉強することと自分が将来やりたいこととのつながりが見えておらず、「学ぶこと」に対して、社会に出る前にやらなくてはならないことの一つ、というように考えていました。

しかし、日々の学校生活の中で、英語や歴史が好きな同級生から突き詰めて学ぶことの面白さを教えてもらったり、熱心な先生方から先を見据えたご指導をいただいたりしながら、徐々に、「学ぶこと」の私なりの意味が育まれていきました。矢板東高等学校附属中学校は、頑張っている人や夢を抱くことを笑わず、互いに切磋琢磨して高め合おうというエネルギーに満ち溢れています。

中学校の3年間はこれからの人生の基礎となる期間です。私も、イングリッシュキャンプや伝統文化教室、百人一首大会、日頃の授業に至るまではっきりと覚えており、その一つ一つが今の自分に繋がっていることを実感しています。

皆さんも矢板東高等学校・同附属中学校で、意欲みなぎるなかまとの貴重な6年間を過ごしませんか？

## 卒業生の声

令和5年度卒業生  
加治佐杏子

私の思う矢板東高校附属中学校の魅力は、中高一貫校ならではの経験ができることです。

附属中学校では、高校の先生から授業を受けることもあります。そのため、中学生のうちから高校の授業の雰囲気や味わうことができたり、教科書の問題にプラスした発展的な内容を学習できたりします。

また、生徒が主体となって行う中高合同の学校行事では、企画や運営に携わることができ、高校生の姿から統率力や実践力を学ぶことが出来ます。

さらに、附属中学校では高校入試がないため自分がやりたいことに挑戦する時間を作ることが出来ます。そして、それを全力でサポートしてくれる先生方がいます。私もそのおかげで高校1年生の夏に全国の大会に出場し、優勝することが出来ました。学校の正門横にある横断幕を見ても分かる通り、自分の得意分野を活かし、関東や全国さらには世界レベルの大会やコンテストに出場している人がたくさんいます。

このように自分の力や可能性を伸ばすことが出来る矢板東で充実した6年間を過ごしてみませんか。

## 在校生の声

3年  
田所 楓子

私が考える附属中の魅力は、何事にも全力で取り組める環境にあることです。学習面では、高校の先生の授業を受けたり、中高一貫校でしか使用できない問題集などを使ったりとレベルの高い学習を行うことができます。テスト前は放課後や朝の時間に熱心に勉強に励む生徒が多く、お互いに分からないところを聞き合ったり、先生に積極的に質問したりする姿が見られます。私もそのような周りの友達に影響を受け、勉強に対するモチベーションが高まりました。また、中高合同で行われる体育大会や合唱コンクール、矢東祭などの学校行事では、矢東の先頭に立って私たちを導いてくださる高校生からも、多くの刺激や学びを得ることができます。日常生活の中で高校生と関わる機会がある点は、私たち中学生の成長につながっていると思います。

そして、附属中には個性豊かでさまざまな考えを持つ生徒がたくさんいます。文武両道を目指し、何事にも一生懸命に取り組んでいる人たちがばかりです。そんな附属中ならば、自分の力を伸ばし、可能性を広げられること間違いなしです。皆さんも、矢板東で最高の仲間とともに、最高の6年間を過ごしてください。

## 保護者の声

PTA会長  
高塩 容子

我が家には附属中学校9期生と10期生の子どもがいます。現在高校3年生と2年生になりました。子どもたちから「矢東附中に行きたい!」と言われ、この学び舎を選びました。子どもの様子を見てみると、中高一貫教育の6年間を通して自分のやりたいこと、やるべきことが見つかる学校だと認識しております。

矢東附中には、他の中学校にはないことがあります。例えば、高校生の活躍する姿を間近で見ることにより、学習面や生活面において、今後どのように生活していくのがよいのかが想像できます。また、GTEC【英語4技能(読む、聞く、話す、書く)の検定】や、大学や矢板市との連携により、実験をしたり、講話を受けたりできます。中高一貫教育という先取り学習が主流ですが、この学校は先取り学習をするのではなく、6年間を見通してじっくりと確実に幅広い学習を支援してまいります。

一人一人に寄り添い、優しく見守りながら支援して下さる先生方、頼もしい先輩、お互い認め合える友人がたくさんいる矢板東高等学校附属中学校です。ぜひ、矢東附中と一緒に子どもたちの自己実現を応援していきましょう。

# 栃木県立矢板東高等学校 附属中学校

〒329-2136 矢板市東町4番8号

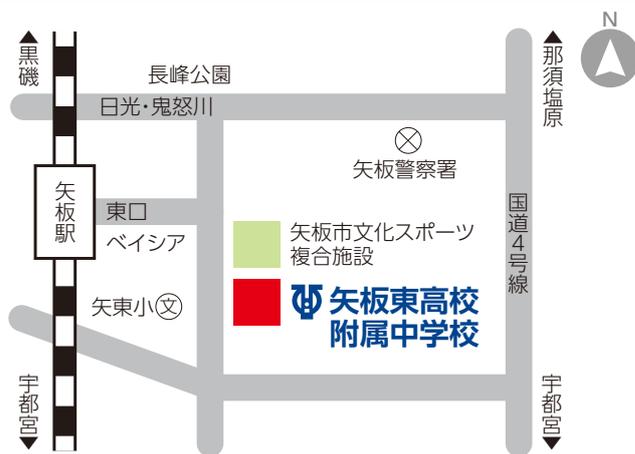
TEL 0287-43-1243 FAX 0287-43-4268

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/yaitahigashi/nc3/>

本校についてより詳しく知りたい場合は  
ぜひ本校HPをご覧ください。



(本校HPのQRコード)



JR矢板駅より徒歩10分